

SDワークショップ 2014

ワークショップとは「工房」のこと。「同業他社の仲間（他大学職員）」とワイワイガヤガヤと議論する中で、レクチャーでは得られない新たな発見、深い気づき、さらには、人的交流ネットワークまでもが生まれます！身軽な服装、気軽な心でお越しください！

【第2回】大学職員と高等教育政策 ～高等教育政策の読み方～

<日時> 11月8日(土) 13:00～17:00

<話題提供者> 文部科学省 高等教育局 大学振興課 課長補佐 白井 俊 氏

<概要> 高等教育政策は、国（文部科学省）だけが作るものではなく、大学関係者からの意見はもとより、グローバル化の要請や産業界をはじめとする多様なニーズなど、様々な要素を踏まえて作り上げられるものです。その意味で、国の各種の高等教育政策は、各大学の将来を考える上でのヒントが詰まった宝箱とも言えるでしょう。とはいえ、宝箱に入っているのは、あくまでも「ヒント」に過ぎません。本ワークショップでは、大学職員が、高等教育政策に含意されている様々な「ヒント」を読み解き、それぞれの大学運営に生かしていくことができるよう、一緒に考えていきたいと思ひます。

【第3回】学生の成長を促す職員 ～リフレクション活用事始め～

<日時> 12月20日(土) 13:00～17:00

<話題提供者> 京都文教大学 教務課 課長 村山 孝道 氏

<ワークショップコーディネーター> 大学コンソーシアム京都 専門研究員 川面 きよ 氏

<概要> 近年、大学と地域との連携事業やラーニング・commons等におけるピア・コミュニティの運営など、学生スタッフと職員がともに活動する、いわゆる「学職協働」の機会が増えております。この「学職協働」に携わる職員には、事業の成功や円滑な活動の遂行だけでなく、ともに活動する学生の成長を支援するという使命が与えられています。その成長を促す効果的な手法として、リフレクション（振り返り）があります。今回の研修では、ワークショップを通じてリフレクションを体験し、リフレクションを活用した学生との協働の方法を考えていきたいと思ひます。

【会場】 キャンパスプラザ京都 5階第2共同研究室

【参加費】 各回加盟大学 1,000円/回（非加盟大学 2,000円/回）

【定員】 各回 20名

【申込方法】 所定の受講申込用紙に必要事項をご記入の上、e-mailにてお申込み下さい。

⇒ 所定受講申込用紙ダウンロード（※「大学コンソーシアム京都 SDワークショップ」でご検索ください。）

<http://www.consortium.or.jp/project/sd/workshop>

⇒ 申込締切 **第2回：11月3日(月)、第3回：12月15日(月)**

⇒ e-mail アドレス：sd@consortium.or.jp

※1 定員に達した段階で申込受付を終了いたします。あらかじめご了承ください。

※2 参加申込メールをお受けした際に、事務局より折り返しご案内のメールをお送りします。

返信メールが届かない場合は、事務局あてにご一報ください。



【お問い合わせ先】

公益財団法人 大学コンソーシアム京都 教育開発事業部 SD事業担当（日・月曜日を除く 9:00～17:00）
TEL：075（353）9163 FAX：075（353）9101 e-mail：sd@consortium.or.jp